



羅針盤

2014年度 第13号
都立豊多摩高等学校
進路図書部
2014.11.12



3年生の皆さんにはお待たせしましたが、赤本の2015年度版が入荷しました。いよいよ志望校の過去問演習に熱が入ってきたようで、進路指導室に借り出しに来る人も増えて来たのが実感できます。進路指導室の蔵書は、原則として1回2冊まで、2泊3日の貸し出しです。詳しいことは進路図書部の先生に相談してください。

返却が遅延したり、書きこみをしたりすると、他の人の勉強の迷惑になります。ルールを守って、みんなで気持ちよく使ってください。

1, 2年生の中には「赤本って何?」という人もいるでしょうね。全国の大学の入試過去問題集です。1, 2年生でも閲覧はできますが、貸し出しは今の時期は3年生のためにできるだけ遠慮してください。

赤本を出版している教学社という会社のHPに、「合格者があかす赤本の使い方」というページがありましたので、一部を以下に引用させていただきます。



◇赤本の「傾向と対策」で、志望校の入試の出題形式や難易度、頻出分野を知ろう！

「赤本ノート」を作り、答え合わせの際に解説を熟読して知らなかったところをノートに書き込み、なぜ不正解になったのかも記していきます。ちょっとした時間に自分の書いたものを見直して苦手なものを減らしていき、入試前までに赤本の研究をしつくすことが重要だと思います。

(Aさん／慶應義塾大学合格)

◇早いうちに解いてみる！

まだ全範囲の学習が終わっていなくても、過去問を解いて、自分の学力をどこまで伸ばせばいいかの指標を知ることが大切だと思います。

問題の形式を知り、傾向をつかむことで、本番をイメージしてその後の勉強に取り組むことができ、非常に有効でした。

(Kさん／早稲田大学合格)

◇過去問に数多くあたる！

私大では、学部によって出題形式や難易度に差がない大学もある。数多く実戦にあたるために、受験する学部以外の過去問を解くのもよい。

(Kさん／立教大学合格)

◇問題の出題意図を読み取って、それに沿って解答するよう意識しよう！

1回目は1年分を通して解く。答え合わせをしたら、解説を読んでしっかり理解する。2回目からは大問ごとに時間を計って解く。スラスラ解けた問題に○をつけ、○が3つになるまで繰り返す。1週間後に短い時間を通して解く。赤本だけでなく、「難関校過去問シリーズ」(教学社)もこのやり方で解くと、かなり力がつく。

(Hさん／東京大学合格)



先月のことになりますが、今年度版「世界大学ランキング」が発表されたというニュースが流れました。皆さんの進路選択にはあまり関係ないかもしれませんが、大学というものに色々な面から関心を持ってもらいたいと思いますので紹介します。
日本でトップクラスの大学が世界からはどのように評価されているのでしょうか。

◇世界大学ランキング、東大は23位維持、京大などダウン

英国の教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」が1日、今年の世界大学ランキングを発表した。日本からは東大が昨年と同じ23位に入り、アジア最高位を保った。しかし、日本からトップ200内に入った他の4大学は、いずれも順位を下げた。

世界一は4年連続で米国のカリフォルニア工科大。2位のハーバード大(昨年2位)、3位オックスフォード大(同2位)などベスト10に大きな変動はなかった。

日本の大学で東大に続いたのは京大の59位だったが、昨年の52位から降下。さらに、東工大141位(昨年125位)、大阪大157位(同144位)、東北大165位(同150位)と、いずれも昨年よりランクを落とした。

このランキングは、革新性、教育環境、研究のインパクト、国際性などに関する13の指標に関し、1万人以上の学者を対象とした調査などに基づいて算出して作成されている。



世界大学ランキング2014—2015

(カッコ内は昨年順位。英教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」調べ)

1(1)カリフォルニア工科大(米)	141(125)東京工業大学
2(2)ハーバード大(米)	157(144)大阪大学
3(2)オックスフォード大(英)	165(150)東北大学
4(4)スタンフォード大(米)	226-250(201-225)名古屋大学
5(7)ケンブリッジ大(英)	226-250(201-225)首都大学東京
23(23)東京大	276-300(276-300)東京医科歯科大学
25(26)シンガポール国立大	301-350(301-350)筑波大学
48(45)北京大	351-400(301-350)北海道大学
49(50)清華大(中国)	351-400(301-350)九州大学
50(44)ソウル大	351-400(ランク外)早稲田大学
59(52)京都大	(2014年10月2日朝日新聞より転載)



大学入試センターは10月16日、27年センター試験の志願者数を発表しました。

27年3月の高等学校卒業者数は、今春に比べ約1万7,000人(1.6%)増の約106万8,000人と推測されます。そうした中、センター試験出願総数は昨年よりやや減少の55.9万人前後になりましたが、そのうちの現役生は、昨年より1万2,000人ほど多い45.5万人前後になっています。既卒者は、昨年に比べ1万3,000人以上の大幅な減少になりそうですが、これは新課程を控えた今春の入試において、安全志向、慎重出願が強くはたらき、浪人回避の動きが例年以上に高まった結果と言えそうです。

詳しい数字は次の通りです。()内は昨年の確定志願者数を示します。

出願総数 559,156人(560,672人)

高等学校等卒業見込者 455,382人(443,318人)

高等学校卒業者等 103,774人(117,354人)

3年生の皆さん、全国で50万人以上の方が皆さんと同じく必死に頑張っているのですよ!

以上